

◇小坂はレールパーク、大館は秋田犬、横手は焼きそばが目玉だが、鹿角市もさらにPRをして「鹿角」を浸透させなければならぬ。

◇花輪線について、ダイヤ改正のたびに接続が悪くなっていると感ずるのでさらに要望を行っていただきたい。

■アンケートから■

《議会報告会についての感想》

- ・参加者が少なすぎる。
- ・なぜ参加者が少ないのか。これまでも工夫してきたと思うが、他市町村議会の情報を得ながら、参加者が少なくても今後も継続して開催していただきたい。
- ・少人数のグループでお話できたらいい。
- ・報告会の資料は結果だけでなく、どのような中身だったのか分かる資料があるとよい。
- ・報告会を簡略にして、市民と語る会に多く時間を割いてほしい。
- ・議員は勉強をして色々

な面でビジョンを提示してほしい。

・常任委員会の説明があったが、資料がなくなりにくい。

《市議会に対する意見・要望》

- ・鹿角市にはどのような課題があって、議会内あるいは行政とどのような議論がなされているか知らせてほしい。
- ・出された意見を実現できるような議員の皆さんにお願いする。
- ・鹿角市に希望を持たせてほしい。
- ・市民の声を聞く姿勢が段々と板についてきたように思います。この姿勢をずっと保ち伸ばしていつてほしい。
- ・スピード感を持って審議いただきたい。



大湯地区市民センター会場

令和元年度「議会報告会～市民と語る会～」開催実績

1日目:11月7日(木)

- ・尾去沢市民センター 4名
- ・十和田市民センター 9名
- ・花輪市民センター 7名

2日目:11月8日(金)

- ・八幡平市民センター 2名
- ・大湯地区市民センター 10名
- ・柴平地域活動センター 5名

3日目:11月10日(日)

- ・十和田市民センター 2名
- ・花輪市民センター 4名

計43名(男37名、女6名)

[議案第77号]

鹿角市過疎地域自立促進計画の変更について
過疎債の借り入れについて

問 現在の過疎対策事業債の残高及び今後の借り入れ見通しは。

答 残高は平成30年度末現在で約87億円となっている。過疎対策事業債は交付税算入などにおいても有利な起債であり、過疎地域自立促進特別措置法の期限が延長されるのであれば、今後においても活用を図っていく。

[議案第86号]

使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
使用料等の改定率について

問 今回の使用料等の見直しは、10月の消費増税分に見合った増額を行うものなのか。

答 前回の消費増税時には使用料等の見直しを見送った経緯もあり、今回の見直しに伴う使用料等全体の改定率は3.8%である。

[議案第83号]

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
県人事委員会勧告の取り扱いについて

問 人事院及び県人事委員会の勧告の市としての取り扱いは。

答 人事院勧告には法的拘束力はないが、政府は勧告の尊重を基本としている。また、秋田県人事委員会は、国家公務員の給与制度とのつり合いを保つため、給与制度に係る勧告を行っているが、その勧告を秋田県がどのように取り扱うかを確認し、本市においてもその状況を鑑みて改定の実施を判断しているものである。

[議案第91号]

令和元年度鹿角市一般会計補正予算(第6号)
地籍調査事業

問 地籍調査事業の今年度の進捗状況は。

答 今年度は八幡平地区2.38平方キロメートルを調査している。また、全体の進捗率は63.5%である。

[議案第91号]

令和元年度鹿角市一般会計補正予算(第6号)
医学生修学資金貸付金返還金

問 現在貸し付けをしている学生について、卒業後に本市勤務医となる可能性は。

答 現在貸し付けをしている6名については、毎年度面会をしながら、将来本市で医師として働いていただくため、積極的にアプローチしているところであり、今後も働きかけを続けてまいりたい。

[議案第91号]

令和元年度鹿角市一般会計補正予算(第6号)
個人番号カード交付事務費補助金

問 マイナンバーカードの利用促進のため便利な機能を付加できないか。

答 国では今後健康保険証機能の追加やキャッシュレス決済との連携を図り取得促進を図ることとしており、市としてもコンビニエンスストアでの住民票等の発行が可能であることを含め市民へ周知し、利用促進に努めていく。